

新型コロナウイルス感染者の発生について

令和4年8月22日

令和4年8月21日（日）、社会福祉法人芦別市社会福祉協議会訪問介護ステーションの職員1名が、新型コロナウイルスに感染していることが判明いたしました。

当該職員は、同居家族が陽性のために特定濃厚接触者として自宅待機している間、家庭内で感染したものであり、8月17日（水）以降出勤していませんが、感染が判明した後、直ちに当該事務所内の消毒を行いました。

当該事務所内は換気、消毒等が適時行われ、飛沫感染防止パネルの設置や不織布マスクを常時着用しており、事務所内において濃厚接触者にあたる職員はいないと判断しております。

なお、訪問介護事業の運営に関しては問題がないと判断しておりますので、8月22日（月）現在、通常どおり運営をしております。

本会職員の感染で、市民の皆様や関係機関の皆様には多大なご心配をおかけし、深くお詫び申し上げます。

今後も感染拡大防止に努めてまいります。本会における風評被害等を防止するために、特段のご理解とご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

社会福祉法人 芦別市社会福祉協議会
会長 竹原 司